

HACHI

令和5年10月23日

八代市立第八中学校

学校だより第13号

文責：校長



Harmony (調和)・Action (行動)・Challenge (挑戦)・Happiness (幸福)・Innovation (創造・革新)

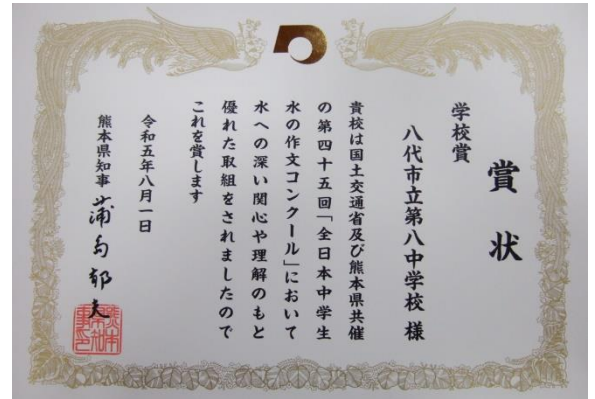
生徒講話 ～考えさせられる内容～

10月17日(火)は定例の生徒集会がありました。今回の生徒講話は田中優花さんが「ゲーム依存症」について、稲田愛菜さんが「質のよい睡眠」について話してくれました。家庭でのルール作りの大切さや規則正しい生活習慣の重要性、とても分かりやすく、ためになる内容でした。自分自身の生活をよりよくコントロールできるようになる「自律」は将来に向けての「自立」につながります。皆さんも数年後の18歳には「成人」を迎え、一般的には「子供」から「大人」として社会に出ていくこととなります。中学校はそのための準備期間であり、自分自身を成長させる貴重な3年間となります。一日24時間のタイムマネジメントができる人になり、充実した日々を過ごしていただきます。



水の作文コンテスト ～大賞、学校賞をいただきました～

前述の生徒集会では、図書学習委員会から「漢字大会」満点者の紹介と表彰もありました。また、1学期に応募した「全日本中学生水の作文コンクール」の表彰もありました。八中からは宮崎紗良さんが県の「大賞」に選ばれ、全校で12名(松永悠紀乃さん、高田沙希さん、稲田愛菜さん、宮崎蒼大さん、上妻恵太さん、稲田侑子さん、山口小雪さん、岡崎あげはさん、多田真広さん、和久田莉乃さん、上田彩澄さん、田中心々美さん)が入選、「学校賞」もいただきました。この日は県庁から環境立県推進課の方々が来校され、直接表彰をしていただきました。



宮地校区は球磨川や水無川などきれいな川が流れ、和紙づくりや灌漑のための水路がたくさんある地域です。八中生が「水」について考えることは地域を知る上でもとても大事なことだと思います。八代はもちろん、熊本県や日本もきれいな水に恵まれています。将来の環境のことについて考えていく機会になれば幸いです。

生徒会専門委員会 ～よりよい学校づくりに頑張ってくれています～

先週は給食委員会による「食品ロス削減週間」の取組が行われました。給食の準備・片付けと同時に残菜の量を点検し、給食を残さずに食べる心がけをしました。食品ロス削減への貢献と同時に、穀物や野菜、肉や魚などの生産者の方々、調理をしていただく方々、配送していただく方々への感謝の意を表すことにもつながります。また、「食」という字は『人』を『良』くする」と書きます。栄養を摂取することはもちろん、配膳やマナー、咀嚼による脳への効果など、食は人にとってとても大切な生活習慣の一つです。日々の食事にも気を配れる人になって欲しいと願います。さらに、美化委員会による美化コンクールや保健委員会による歯磨きコンクールも行われています。八中生徒会は執行部を中心によりよい学校づくりに本当によく頑張ってくれています。いつも有難うございます。



「音楽を楽しむ」・・・音楽の歴史は古く、約6000年前からその文化が生まれたと言われ、世界中で様々な民族が多種多様な音楽の文化を育んできました。人間の生活と音楽は深く結びつき、お祭りや行事はもちろん、演劇や映画・ドラマなどには必ず音楽があります。先日亡くなられた谷村新司さんの名曲「昴」は今でも世界中で愛され、「いい日旅立ち」は新幹線の車内メロディーにも使われています。皆さんも嬉しいときや悲しいとき、自然とメロディーや歌詞が出てくることはないでしょうか。喜びを表現したり、自分を勇気づけたりする時など「音楽」には人を豊かにする素晴らしい力があります。来週末はいいよ紅葉祭・合唱コンクールがあります。音楽を楽しむ「音楽」、聴いている人に感動を与えてくれる「音楽」、八中生がどんな「音楽」を届けてくれるか今からとても「楽しみ」です。

